



公募推薦 直前対策講座
【基礎テスト対策 英語】

2023年10月

講師：藤田 健（代々木ゼミナール）

京都橘大学の公募推薦入試

☆1 解答形式 全問マークシート

☆2 問題構成 大問3つ

[Ⅰ]長文読解 空欄4問、下線言換5問、内容一致5問

[Ⅱ]文法語法 空欄5問

[Ⅲ]英作表現 空欄6問、指示語1問、語句整序2問(完全解答)

☆3 オススメの解く順番 [Ⅱ]→[Ⅲ]→[Ⅰ] (先に知識問題片づける!)

第2問の具体的な戦略 全体を訳す前に空欄前後の文法や語法をまず考える!

[Ⅱ]次の各文の()に入れるのに最適なものを選びなさい。

問1 I ran to the station, () I wouldn't have been able to catch the train.

「駅へと走った。()電車に間に合わなかっただろう。」

① however ② if ③ otherwise ④ when

「しかし」「もし～なら」「もしそうしなければ」「～な時」

☆1 would, could を見たら仮定法を予想。仮定法と良く使うものを覚えたい

☆2 as if S+過去形か過去完了形「まるでSVのように」

☆3 without ~, S would[could]--.「～がなければ--だろう」

問2 A college education will () you to get a broader perspective.

「大学教育はあなたがより広い観点を得るのを()にするだろう」

① enable ② let ③ make ④ take

☆4 let と make は名詞+動詞の原形をとる

I let[又はmade] him go.「私は彼を行かせた」

☆5 無生物主語 take 人 to 場「Sが人を場へつれていく」

The road will take you to the college.

「その道路があなたを大学へ連れて行くだろう」

→「訳よりも空欄前後の形をみて決める

→「動詞、不定詞、動名詞、分詞、前置詞、接続詞、関係詞」が頻出

オススメ文法問題集

Next Stage 英文法・語法問題 入試英語頻出ポイント218の征服(桐原書店)

文法のコーナーのみでよい。最初は右の答を見ながら各文法テーマの重要事項を確認、暗記して、ある程度覚えたら左の問題を解いてみる。

第3問の具体的な戦略 まずは対応箇所だけをテンポよくチェック!

[Ⅲ]次の日本語と英文を対照させつつ、あとの問いに答えなさい。

お金や電子マネーや^㉞ギフト券に交換できる端末「ポケットチェンジ」が全国に広がっています。その機械は日本円と外国の通貨に使うことができます。

^㉝訪日外国人は^㉜余った日本円を自国で使える電子マネーなどに交換することで、無駄にしないで旅行ができます。日本人は海外旅行で余った外貨を日本で使える電子マネーに交換できます。^㉟取引時の^㉞為替レートが^㉟適用されます。

"Pocket Change" terminals that allow you to exchange cash for electronic money and ㉞ gift certificates are appearing all over Japan. The machine can be used with Japanese yen and with foreign currencies.

^㉝() to Japan can travel without any leftover money by changing ^㉜() yen into electronic money that can be used in their own countries. Japanese people can exchange leftover money from their overseas trips for electronic money that can be used in Japan. The exchange rate at the time of the ^㉟() is ^㉟().

問1 下線(1)～(4)の英訳を完成させるため、空欄に最適なものを入れよ。

- (1) ① Customers ② Passengers ③ Players ④ Visitors
(2) ① enough ② excess ③ full ④ super
(3) ① control ② council ③ observation ④ transaction
(4) ① applied ② devised ③ recommended ④ subjected

- (1) ①店の客 ②乗客 ③選手 ④訪問客 答④
(2) ①充分 ②余剰 ③満 ④素晴らしい 答②
(3) ①統制 ②会議 ③観察 ④取引 答④
(4) ①適応される ②作られる ③推薦される ④支配される 答①

問2 下線(a)の内容を英文にするために(A)(B)に入れる最適な組合せを選べ。

a card that can be exchanged in store for (A) to the value that is (B) on it.

- ① (A) goods (B) printed ② (A) items (B) blocked
③ (A) parcels (B) pressed ④ (A) orders (B) proved

(B) されている価値の(A)と店で交換できるカード

- ① (A) 製品 (B) 印刷されてる ② (A) 品物 (B) ふさがれている
③ (A) 小包 (B) 押されている ④ (A) 注文 (B) 証明されている

→下線だけを見てテンポよく解くこと

第1問の具体的な戦略 問2の類義語を先に片づけて後は前から少しずつ！

- まず問2を読む前に解いてみる（知識問題が多く原則消去法！）
- 内容一致の選択肢を1つ読んでから本文を読み対応する文を探す
- 対応箇所が出てきたら解いて、次の内容一致の選択肢を読む
- 空欄問題は空欄の部分で解いてしまってよい

[I]長文総合問題(~~~~)のついた語句は注があります)

The 59-year-old Shamma is considered a master oud player. The oud is a pear-shaped stringed instrument similar to a lute. The instrument is central to Arabic music. Born in the southern city of Kut, he received his first oud lesson at the age of 11. He later graduated from the Baghdad Academy of Music in 1987. He fled Iraq in 1993 during Saddam Hussein's dictatorship. He eventually gained international fame, performing around the world, and receiving many awards. In Cairo, he started the House of the oud, a school for teaching the instrument to new generations.

注 pear-shaped stringed instrument: 梨の形をした弦楽器

lute: リュート(丸い銅を持つ琵琶に似た楽器)

dictatorship: 独裁政権

問2 下線(2)の意味に最も近いものを選び。(←知識の意味が優先！)

(2)① actually ② finally ③ originally

問4 本文の内容と合ってるものは①、合っていないものは②を選び。

(2)Shamma first received an oud lesson more than 45 years ago and he is thought to be an excellent oud player.

オススメ単語集 システム英単語 BASIC(駿台文庫)

例文つきでいいので、英語から日本語の赤の意味が出るか毎日少しずつ暗記していく。単語が最優先です！（まずは第1～3章）自分で例文を作ったり連想するものをメモするのもオススメです。

オススメ長文 速読英単語入門編、必修編(Z会)

右に全訳があるので分からない単語があったら、右の訳を見ながら読んでよい。2回目以降は右の訳を見なくてもすらすら読めるように単語の意味を固めていく。長文の中で単語を増やしたい人にオススメです。

付録 覚えてたい文法語法事項

☆1 動名詞を目的語にとれる代表的動詞 ゴロ「メガフェブスこれ出ない」

mind	「～を嫌がる」	enjoy	「～を楽しむ」
give up	「～を諦める」	avoid	「～を避ける」
appreciate	「～に感謝する」	finish	「～を終える」
escape	「～を逃れる」	put off	「～を延期する」
postpone	「～を延期する」	practice	「～を練習する」
stop	「～をやめる」	suggest	「～を提案する」
consider	「～を考える」	resist	「～に抵抗する」
recommend	「～を薦める」	deny	「～を否定する」

☆2 「似合う」の語法 ゴロ「郷とマッチは人嫌い」

go with=match 「～に似合う」は主語も目的語も物しかとれません。

例 The steak match[go with] wine. 訳「そのステーキはワインに合っている。」

「物が人に似合う」は「物 become=suit=look good on 人」です。

例 Blue becomes[=suits=looks good on]you. 訳「君には青が似合う。」

☆3 「責めるのabc」の前置詞 「責めるのabcの前は2、3、4語」

accuse 人 of 物= blame 人 for 物= charge 人 with 物「物のことで人を責める」
どの動詞がどの前置詞を使うのかを覚える必要があります。

at → for → with と前の文字数が2→3→4となっていると覚えましょう

☆4 「～を助ける」のhelpの6用法

① help 人 with 物 ② help 人 to do ③ help 人 do

④ help with 物 ⑤ help to do ⑥ help do

元は①と②だけだったのが、②のtoが略可で③となり、①②③の「人」が略可になって、④⑤⑥ができたと考えてください。

*注意1 「助ける」の意味では、help 物と help doing が×

例1 I helped her homework. (×) / I helped doing her homework.(×)

*注意2 helpが物やdoingをとると「～を避ける」の意味

例2 If you can help it, 訳「もしそれを助けることができるなら」(×)

「もしそれを避けることができるなら」(○)